あけましておめでとうございます

兵庫県高齢者生活協同組合

神戸西部支部ニュース

発行人：神戸西部支部支部長　森脇英雄

電　話：０９０－３６７８－０５６１

No.008

2023 年 1 月

副理事長
神戸西部支部
支部長　森脇英雄

高齢者のための組織。今年こそ力強い支部を皆さんと共に！

新年を迎えました。ロシアのウクライナ侵攻を止め、核兵器を含む軍事衝突の拡大を止めなくてはいけない。

異常気象やコロナ感染を食い止めなければならない。世界の混乱に乗じて世界第 3 位の軍事予算に突き進む政治を許してはならない。日米安保条約による日米共同作戦は戦争の抑止力どころか戦争に向かう危険性が高くなります。

介護・医療・福祉の予算は削られ、高齢者の暮らしは厳しさを増しています。

阪神淡路大震災から 28 年。地域に根差し、地域の要求に応えられる力強い組織に、今年こそ一歩前進させていきます。共にがんばりましょう！

12/23「神戸市の高齢者福祉政策」（神戸市オンライン出前トーク）を学ぶ

講師は神戸市介護保険課管理係長の福原宣人氏。

◆昔から単身高齢者が多い（全国 3 位）

全国的に介護保険の「要支援」の人の割合が大きく、**『介護予防施策の充実』**を重要視している。

【多様な介護予防施策】

・市内に 1400 か所ある「つどいの場」への参加支援
・「KOBE シニア元気ポイント」の導入（コロナ禍で展開が困難になっているそう）
・サンテレビの協力で「元気!いきいき‼体操」の放映
・移動支援の「敬老パス」制度の継続
・老人クラブへの助成金　などなど

【認知症神戸モデル】

全国に先駆け、神戸市認知症の人にやさしいまちづくり条例を平成 31 年 4 月に制定し、**早期受診の促進**や**認知症事故救済制度**などを、市民税に超過課税（年 400 円程度）し運用。

◆都市部で密集した住環境から、「地域密着型」の高齢者福祉施策を展開

・介護施設より在宅介護（訪問介護は市内 570 事業所）の割合が大きい
・特別養護老人ホームは 119 施設と多めで、小規模型（定員 29 人以下）が多い
・地域包括支援センター（あんしんすこやかセンター）は市内 76 か所あり全国的にも多い

【第 8 期神戸市介護保険事業計画】

基本理念「高齢者が尊厳を持って質の高い生活をおくれるように」のもと、**最重点目標「健康寿命の延伸」**を進めており、その実現には介護人材の確保が全国的な課題。人材確保・定着・育成の施策**「コウベ de カイゴ」**を実施中。

◇講義後の質疑応答：　**「介護予防施策を充実させるためには、介護予防分野の人材確保・育成に力をいれた施策が必要です。質の高い事業展開をできてこそ、そこを土壌にして介護ワーカーの人材確保にもつながっていくのでは」**との意見が出されました。

西明石沢野にある明石浄水場(周囲 2.2 ㌔)の朝日の出です。右手に見える建物は、西区にある県営住宅です。2017 年に撮影したものです。
（2022.11.5　撮影・川路政行）

【神戸西部支部委員会予定】原則第 4 金曜日
●場所：高齢者生協長田事業所　相談室
●開催日時：1/27（金）、2/24（金）、3/24（金）〈時間帯　13：30～15：30〉
●問合せ先：080－3776－7979（川路）

「いつもどおり」の毎日を長くすごせるように

あけましておめでとうございます。本年もいきいきサロンをよろしくお願いいたします。

今年もいつも通りの日常を長く続けていくお手伝いが出来るように体操や脳トレ・作り物など楽しくも実のある時間をご一緒出来ればと思います。そしてそこに多くの方々がご参加いただければさらに充実した時間になることでしょう！

ということで「思い立ったが吉日」です。少しでも興味がわいたら無料体験も出来ます。お気軽にお問合せ下さい。

◎連絡・問合せ先：070－1429－6186（いきいきサロン統括管理者　福田朝美）

地域拠点型一般介護予防事業
（神戸市委託事業）

「高齢者生協　いきいきサロン」

- **ほのぼの９丁目**（長田区若松町8-2-11「若松地域福祉センター」）
- **ほのぼの若松**（同上「若松地域福祉センター」）
- **ほのぼの房王寺**（長田区房王寺町4-7-15「名倉地域福祉センター」）
- **ほのぼのみくら**（長田区菅原通3-3-2「御菅すいせんプラザ」）
- **ほのぼの真野**（長田区苅藻通4-2「市営真野住宅集会所」）

＜年金問題シリーズ③＞ **減らない年金制度と「最低保障年金制度」の実現を！**

写真は、大阪地裁が出した不当判決に抗議する集会＝2022 年 3 月 16 日、大阪地裁前でマイクを持っているのは関根敏克県本部委員長。

国民の生きる権利の保障を求めた「年金裁判」

2013 年 10 月からの 2.5%引き下げは「憲法 25 条の健康で文化的な営む権利の侵害」だと全国 5297 人が訴え、裁判が進められています。

兵庫県の原告団 93 名も大阪地裁へ訴えています。ところが、今年 3 月 16 日、「却下」の不当判決を出しました。兵庫県原告団は直ちに高裁へ上告し、審理が行われています。

年金裁判は 2.5%の年金削減の撤回を求める訴訟です。高齢期を迎えて安心して生活ができる年金制度が求められています。年金者組合は「国民の生きる権利の保障を求めた「年金裁判」を最後まで頑張っていきます。

神明支部　川路政行（全日本年金者組合員）

おしゃべりカフェ（神戸市・介護予防カフェ）

12 月のおしゃべりカフェは、「オカリナとギターの演奏」でした。

オカリナの千賀子さん、ギターは初めて演奏していただく木原透さんです。場所は「小規模多機能かけはし」の談話室で懐かしい曲を 15 曲、時には口ずさみながら楽しみました。

終了後は、奏者のお二人も交じり手づくりのチョコマフィンをいただきながらおしゃべりしました。

◆2月（2/3）は、池田節子さんによる「大人の紙芝居と腹話術」を予定しています。

◆毎月第 1 金曜日 14 時～15 時半に、長田事業所内で行っています。参加費は 200 円です。

興味がある方は、080－3776－7979（川路）までご連絡ください。

長田事業所 （所長：金村）	○小規模多機能かけはし（641-9825/白石）　○生活支援（641-9814/川路） ○ケアステーションながた　訪問介護（641-9819/石橋）、居宅介護支援（641-9803/村上）